

2025 年 10 月 21 日 第 2 版

研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 医療統計学研究室

記

研究の名称	特別養護老人ホームにおける意思確認書の内容分析と入居者の受療状況の実態に関する研究
対象	2020 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの期間に永寿特別養護老人ホームに新規入所された方を研究に利用いたします。100 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日（2024 年 11 月 15 日） ～ 2028 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：特別養護老人ホームに入居されている方の意思確認書をもとに、DNAR（内容：蘇生処置を希望しない）および DNH（内容：入院させない）の希望割合を明らかにすることで、入居されている方に対する効果的なケアや支援の方法を検討する資料とします。</p> <p>利用方法：患者さんの診療情報、意思確認書の結果を抽出し解析を行います。抽出した診療情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p> <p>大阪医科薬科大学には、研究で利用する情報から個人を特定できる情報を削除した状態で提供されます。</p> <p>利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日（2024 年 11 月 15 日）</p>
利用し、又は提供する 試料・情報の項	<p>試料：なし</p> <p>情報：診療記録、3 種類の意思確認書（以下、詳細）を使用します。</p> <p>1, 終末期（看取り期）におけるケアに関する希望書</p> <p>2, 看取り期以外の意思確認書</p>

	3. 今後の医療に関する意思確認書
利益相反について	<p>本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。</p> <p>当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。</p>
研究者名 【研究責任（代表）者】 大阪医科薬科大学 医療統計学研究室 特別職務担当教員（教授） 伊藤 ゆり	
参加拒否の申し出について <p>ご自身の診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。</p> <p>参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。</p>	
問い合わせ窓口 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号 大阪医科薬科大学 医療統計学研究室 担当者 堀切 康正 連絡先 072-683-1221（代） 内線 3954	
【試料・情報の提供を行う機関】 提供責任者：堀切 康正 研究機関及び研究機関の長：永寿福社会 永寿特別養護老人ホーム 永寿診療所 管理者 堀切 康正	

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 伊藤 ゆり 殿

研究の名称	特別養護老人ホームにおける意思確認書の内容分析と入居者の受療状況 の実態に関する研究
-------	---

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）